

第5回 精華町鉄道駅等バリアフリー基本構想連絡調整協議会 議事要旨

■日時・場所

○令和4年9月26日（月） 10時00分～10時40分

○精華町役場 5階 501・502会議室

■内 容

1. 開会（事務局）

- ・資料確認。
- ・委員18名の内、出席者13名で会議設立。
- ・会議録を町ホームページに掲載。（了承）

2. あいさつ（精華町 西島事業部長）

本日は協議会に参加いただき、また日頃より町行政にご協力いただき、お礼申し上げます。

本町の人口は横ばいからやや減少傾向となり、2035年には高齢化率が推計人口の30%を超える見込みであり、高齢者や障害のある方が自立した日常生活等を営むことができる環境整備が急務となっている。

精華町では令和2年3月に、町全域にかかる全体構想及びJR祝園駅・近鉄新祝園駅周辺にかかる地区構想を策定し、令和3年3月には近鉄山田川駅周辺地区の構想を策定しており、本年度はJR下粕駅・近鉄粕田駅周辺地区構想を策定する予定である。

本協議会には、学識経験者及び各種関係団体の公共交通事業者、関係行政機関の皆様等に参画いただいているので、専門的な観点から活発なご議論をお願いしたい。

3. 委員紹介（事務局）

- ・自己紹介に替えて、協議会の出席者名簿を配付。

4. 会長選任

- ・立候補者不在のため、阿部委員を会長に推薦。異議なし。

5. 会長挨拶

バリアフリーは、今後の街づくりに欠かせないインフラ機能を果たしている一方、連続的・面的になかなか展開していかない、物理的なバリアと心理的なバリアの両輪がうまく連動しないなど、課題を抱えている状況である。

いろいろなご意見を伺いながら、本協議会において、より良いバリアフリーの空間づくりの指針をつくっていかねばと考えている。

6. 副会長選任

- ・会長より社会福祉協議会の山本委員を指名。異議なし。

7. 資料① 説明（事務局）

8. 資料① 質疑・応答

松本委員

- ・近鉄山田川駅と JR 祝園駅・近鉄新祝園駅のバリアフリー化について、今までにいろいろな意見を出してきているが、いつできるのか、全部できるのか。

事務局

- ・近鉄山田川駅のトイレやスロープについては、今年度に設計、来年度から整備着手と伺っている。
- ・それ以外については、順次、できる範囲のことを進めている状況である。

松本委員

- ・近鉄山田川駅について、点字ブロックが途切れているという話があったが、今はまだ何も進んでいない状況で、来年度に着手ということか。

事務局

- ・内方線付きの点字ブロックについては、昨年度、先行的に近鉄独自予算で実施済みと伺っている。
- ・トイレとスロープ、券売機のバリアフリー化が残っており、現在、設計段階と伺っている。

9. 資料② 説明（事務局）

10. 資料② 質疑・応答

事務局

- ・12 頁の今年度の流れについて修正がある。パブリックコメントのあとに、もう 1 回協議会（または書面開催）を開催したい。

阿部会長

- ・時期はいつ頃か。

事務局

- ・2 月下旬または 3 月上旬頃を予定している。

井上委員

- ・参加している会議の全てでお願いしていることだが、Web 会議であれば出席しやすい場合があるので、対面と Web 併用の会議開催を検討していただきたい。

事務局

- ・Web 併用会議について、ハイブリッドでできる方法を検討したい。

松本委員

- ・私は近鉄狛田駅に行くことがないので、今の整備状況など、補足説明をお願いしたい。

事務局

- ・狛田駅には今まで西口に2箇所の改札があったが、南側を閉鎖し、北側1箇所の改札として、段差解消等のバリアフリー化を行っている。
- ・狛田駅は駅東土地地区画整理事業と合わせて、今まで西側にあった駅舎を東側に新築で移転している。これにより駅の両側からホームに行ける状況となった。
- ・駅のトイレも今までのものは廃止して、東口に多目的トイレと合わせて新しいトイレを整備している。
- ・ホームの内方線付きの点字ブロックについても、山田川駅と同様に整備済みの状況である。

11. 連絡事項（事務局）

- ・11月のタウンウォッチングについて、事務局から改めて日程調整をさせていただく。
- ・駅周辺地区の現場を直接確認して意見をいただく機会となるので、可能な限り参加いただきたい。

12. 閉会

以上